【和歌山支部 活動報告】



和歌山支部は本年度も、支部総会とジョン・ケンドリック杯小中学生英語スピーチコンテストを開催しました。

まず、令和７年７月６日（日）、ホテルアバロームきのくにて第16回和歌山支部総会を開催しました。総会後には、外大国際貢献学部グローバル観光学科の学生による「ラーメンがつなぐルーツと地域活性化～麺と向かって三尾に向き合う～」と題した発表が行われました。和歌山県日高町三尾地区の歴史と食を絡めた瑞々しい感性に、参加者一同、深い感銘を受けました。その後の懇親会では、美味しいお料理を囲みながら旧交を温め、現役学生たちの志に触れることで、母校への誇りを再確認する有意義なひとときとなりました。懇親会後、その三尾ラーメンをごちそうになり、改めて学生たちの行動力を強く感じました。



そして、12月14日（日）、「第31回JK杯小中学生英語スピーチコンテスト決勝大会」を河西コミュニティセンターで開催しました。

一次審査を通過した小学生、中学生各12名は、練習を重ねてきた流暢な英語で堂々と、表現豊かにスピーチを披露してくれました。緊張した面持ちながらも、ステージに立つと表情は一変。身振り手振りを交えながら、自分の言葉で堂々と聴衆に語りかける姿が非常に印象的でした。

また、審査中には、校友会会員が指導している「子ども英語落語」が披露されました。これからも郷土和歌山に誇りを抱き、広く世界に目を向け、楽しんで英語を学んでくれることを願っています。



